

- 問1 古代の日本において、ヤマト政権が朝鮮半島諸国との外交や軍事活動を通じて、他勢力に対し優位に立つために最も獲得を重視した資源はどれか。 (2020年 鳥取県公立入試 類似)
1. 外交の儀礼に用いられる仏教の経典 2. 権威を象徴するための金印や銅鏡 3. 貨幣の原料となる金や銀 4. 武器や農具の材料となる鉄
- 問2 5世紀の朝鮮半島にある伽耶（加羅）地域から大和政権が得ていた資源で、武人の埴輪に見られるような鎧や武器の材料となり、政権の武力強化に大きく貢献した金属は何ですか。 (2019年 群馬県公立入試 類似)
1. 銅 2. 鉄 3. 青銅 4. 金
- 問3 5世紀、ヤマト政権の首長たちは「倭の五王」として中国の南朝へ使者を派遣し、朝貢を行いました。この外交活動の主な目的を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 山口県公立入試 類似)
1. 朝鮮半島での軍事的な優位性や鉄資源の確保に加え、国内での政治的地位を認めてもらうため 2. 隋に対して対等な立場での外交を求め、中国の進んだ律令制度をいち早く導入するため 3. 仏教の公伝をきっかけとして、大陸の進んだ建築技術や工芸品を組織的に輸入するため 4. 邪馬台国の卑弥呼が魏から受けた称号と同様の権威を背景に、九州地方の豪族を支配するため
- 問4 大阪府堺市に位置し、三重の堀に囲まれた巨大な鍵穴のような形状を持つ、日本最大級の面積を誇る古墳の名称として正しいものを選びなさい。 (2018年 長崎県公立入試 類似)
1. 高松塚古墳 2. 稲荷山古墳 3. 江田船山古墳 4. 大仙（大仙陵）古墳
- 問5 渡来人が日本列島にもたらした技術や文化のうち、当時のヤマト政権（大和朝廷）が組織を運営し、他国との交渉を行う上で、特に記録や伝達の手段として不可欠となったものはどれか。 (2017年 徳島県公立入試 類似)
1. 機織りの技術 2. 仏教 3. 漢字 4. 須恵器の製作技術
- 問6 5世紀頃、日本の王たちが中国の皇帝に使節を送った背景や目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 鳥取県公立入試 類似)
1. 中国の皇帝から地位の承認を得ることで、朝鮮半島での軍事的な外交関係を有利に進めたり、高度な技術を導入して統治を強固にするため。 2. 仏教を日本に広めるために、中国から高僧を招くとともに、寺院建築や経典などの進んだ文化を公的に導入するため。 3. 遣唐使を廃止することで大陸との交流を制限し、日本独自の国風文化を育むとともに、律令国家の形成を早めるため。 4. 後漢の皇帝から「漢委奴国王」と刻まれた金印を授かり、九州北部における小国の連合を束ねる権威を確立するため。
- 問7 5世紀のヤマト政権の王たちが中国の皇帝に使節を送り、国内の支配権を認めさせていた時期の文化について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 三重県公立入試 類似)
1. 稲作の豊作を祈るための祭礼の道具として、青銅で作られた銅鐸が用いられた。 2. 古墳の頂上や周囲に埴輪が並べられ、王の権威の高さや葬儀の様子を表現した。 3. 魔除けや安産を願う呪術的な道具として、土偶が盛んに作られて集落の近くに置かれた。 4. 仏教の伝来にとともに、大規模な寺院の建立とともに数多くの仏像が安置された。
- 問8 5世紀ごろの古墳からは、鉄器の材料となる「鉄の延べ板」が数多く出土しており、朝鮮半島から移住してきた人々がもたらした技術の高さがうかがえます。これら渡来人が当時の日本（ヤマト政権）に与えた影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
1. 仏教が初めて伝来したことにより、それまで行われていた古墳の築造が全国で一斉に禁止され、寺院建築に移行した。 2. 平城京を中心に商業が発展し、全国で和同開珎などの貨幣が日常的に使われる経済構造へと変化した。 3. 遣隋使が派遣されたことで、中国の優れた官僚制度がそのまま導入され、即座に律令国家が完成した。 4. 鉄製の工具や農具の普及により、土木技術が向上し、巨大な古墳の造営や大規模な農地の開墾が可能になった。
- 問9 3世紀後半から奈良盆地を中心に成立したヤマト政権において、各地の有力な豪族を従えて中心となった指導者が当時名乗っていた称号として、適切なものはどれですか。 (2026年 和歌山県公立入試 類似)
1. 将軍 2. 天皇 3. 執権 4. 大王
- 問10 古墳時代、朝鮮半島から日本列島に移り住んだ人々によって、新たな土器の製作技術が伝えられました。専用の窯（かま）を用いて高温で焼成されることで、それまでの土器に比べて非常に硬く、色が灰色をしていることが特徴の土器を何と呼びますか。 (2018年 長崎県公立入試 類似)
1. 土師器 2. 須恵器 3. 縄文土器 4. 弥生土器
- 問11 5世紀に「倭の五王」が中国の南朝へ繰り返し使者を送り、朝貢を行った背景や目的についての説明として、最も適切なものを選択してください。 (2024年 三重県公立入試 類似)
1. 白村江の戦いでの敗北を受け、唐や新羅による日本侵攻を防ぐために、中国との友好関係を急いで構築する必要があったため。 2. 日本独自の元号を定めるにあたり、中国の皇帝から許可を得ることで、東アジアにおける地位を確立しようとしたため。 3. 中国の皇帝から称号を授かることで、国内の豪族に対する統治の正当性を高め、朝鮮半島南部における軍事的な立場を有利にするため。 4. 冠位十二階や憲法十七条などの新しい制度を導入するため、先進的な政治体制を直接学が官僚を派遣する必要があったため。
- 問12 4世紀から6世紀ごろにかけて、朝鮮半島や中国大陆から日本列島へ移り住み、当時の日本に欠けていた高度な技術や文化を伝えた人々を何と呼びますか。 (2023年 新潟県公立入試 類似)
1. 遣隋使 2. 渡来人 3. 御家人 4. 防人
- 問13 日本の古墳時代にあたる4世紀から6世紀ごろ、朝鮮半島では3つの国家が互いに勢力を競い合っていました。この3つの国家の組み合わせとして正しいものを次から選びなさい。 (2024年 滋賀県公立入試 類似)
1. 隋・唐・宋 2. 渤海・高麗・新羅 3. 魏・呉・蜀 4. 高句麗・百濟・新羅
- 問14 大和政権が朝鮮半島や中国大陆から移り住んだ人々を厚遇し、積極的に組織へ組み込んだ理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 新潟県公立入試 類似)
1. 大陸の優れた土木技術、金属加工、文字の知識などを取り入れ、政権の支配力を強めるため 2. 地方の豪族が持っていた鉄器の製造技術を独占し、天皇の権威を否定させるため 3. 遣唐使を派遣する代わりに、大陸の役人を招いて日本の政治制度をすべて中国式に改めるため 4. 狩猟採集中心の生活から、初めて稲作を中心とする社会へと移行させる必要があったため